

ビッグ ウェンズデー (1978)

BIG WEDNESDAY
SUMMER OF INNOCENCE [TV]

メディア 映画

ジャンル 青春 スポーツ ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 120分

初公開日 1979/04/21

公開情報 WB

映倫 G

【解説】

1960年代初め、マット、ジャック、リロイを中心とする若者たちは、カルフォルニアの海辺の町でサーフィンを通じてグループを作っていた。彼らの夢は水曜日にやって来るという世界最大の波“ビッグ・ウェンズデー”に挑戦すること。ポイント岬で最高のサーファーといわれるマットは、一向にやって来ないその大波を待ちかねて、酒に溺れることもしばしば。そんな彼をジャックやリロイは常に温かい目で見守っていた。やがてベトナム戦争を経て迎えた1970年代の半ば。彼らが待ちに待ったその日が遂に来た。今はもうジャックもリロイも立派な社会人として生活を確立しており、交際も途絶えていた。特製のロング・ボードを抱え、一人浜辺へ向かうマット。警官たちの警告を無視して、多くのサーファーたちがビッグ・ウェンズデーに挑戦してははじき飛ばされている。そんな彼らをよそに、懐かしい青春の浜辺に下り立ったマットに目に飛び込んできたのは、同じくボードを抱えたジャックとリロイの姿だった……。

サーフィンを通して彼らの青春像を描き、“ビッグ・ウェンズデー”を通して時代を描いた、壮大な青春ドラマである。実話を基にして作ったという本作には、実に様々な要素が散りばめられている。青春時代の楽しき日々、その中で育んだ仲間との友情、夢、故郷、そして大人になることの喜びと苦悩。それらを大きな時代のうねりの中で、時には温かく、時には爽やかに、そして時には厳しく見つめる。まるでそこにいるかのような臨場感溢れるダイナミックなサーフィン・シーンも絶品。

【クレジット】

監督	ジョン・ミリアス	John Milius	
製作	バズ・フェイトシャンス アレクサンドラ・ローズ	Buzz Feitshans Alexandra Rose	
製作総指揮	タマラ・アセイエフ	Tamara Asseyev	
脚本	ジョン・ミリアス デニス・アーバーグ	John Milius Dennis Aaberg	
撮影	ブルース・サーティース	Bruce Surtees	
編集	C・ティモシー・オミーラ ロバート・L・ウルフ	C. Timothy O'Meara Robert L. Wolfe	
音楽	ベイジル・ポールドウリス	Basil Poledouris	
出演	ジャン=マイケル・ヴィンセント ウィリアム・カット ゲイリー・ビューシー リー・パーセル	Jan-Michael Vincent William Katt Gary Busey Lee Purcell	マット・ジョンソン ジャック・バロウ リロイ・スミス ペギー・ゴードン

バーバラ・ヘイル	Barbara Hale	バーロウ夫人
パティ・ダーバンヴィル	Patti D'Arbanville	サリー・ジェイコブソン
サム・メルヴィル	Sam Melville	ベアー
ダレル・フェティ	Darrell Fetty	ジム・ワックサー・キング
ジェリー・ロペス	Gerry Lopez	ジェリー・ロペス (本人)
ハンク・ウォーデン	Hank Worden	
ジョー・スピネル	Joe Spinell	
スティーヴ・カナリー	Steve Kanaly	
フラン・ライアン	Fran Ryan	
デニス・アーバーグ	Dennis Aaberg	
レブ・ブラウン	Reb Brown	
ロバート・イングランド	Robert Englund	